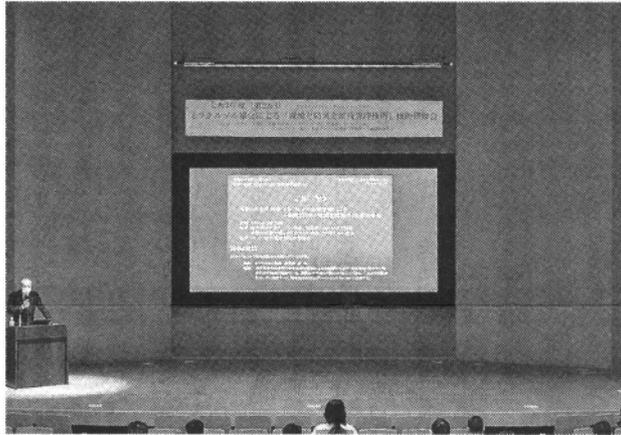


# 九建日報

発行所  
株式会社 九建日報社  
〒812-0018 福岡市博多区住吉5-9-19  
電話 代表092(431)5361番  
FAX 092(431)7613番  
購読料1ヵ月7,020円

## 環境負荷低減へ新技術学ぶ ミラクルソル協会が研修会



【佐賀】ミラクルソル

協会(原裕理事長)は24日、第29回技術研修会「写真」を唐津市高齢者ふれあい会館「りふれ」で開催した。協会員や建設コンサルタン、行政関係者など約100人が参加し、環境負荷低減等につながる新技術や工法に

ついて学んだ。

研修会は「環境と防災と維持管理技術」をテーマとしたもので、例年開催している。冒頭、原理事長は、「毎年豪雨災害が発生しており、佐賀県では3年の内に2回も床上浸水が起きている。豪雨による被災が当たり

前になっている中で、災害対応などについて話していきたい」と述べた。

2部構成で行われた研修会の前半では、初めに原理事長が「地球温暖化と災害とグリーン社会」と題して講演した。気候変動により災害が激甚化、頻発化している中で、佐賀県内では1万2000カ所が土砂災害警戒区域に指定されていることなどを説明。盛り土でも豪雨による地すべり等が発生していることに触れ、定期的な点検やメンテナンスが必要だとしたほか、対策としてミラクルソルを用いたFWG盛り土造成と排水工法について解説した。また、温暖化対策として、高い保水性で路面の温度上昇を抑えることができるF

WG透水性舗装工法を紹介した。

その後、日建設(株)九州支店の山下一臣技術部長が、「洪水により崩壊した河川沿いの道路を親杭パネル壁で早期復旧」について講演。休憩を挟んだ後、ミラクルソル協会水産養殖専門部会の金丸彦一郎部長と、「水と土と緑の環境を創出するミラクルソル工法・ジョファイバー工法・ニューレスプ工法・親杭パネル壁工法」をテーマにパネルディスカッションをした。

後半は、サンスイ・ナビコ(株)の担当者による、SSL・Fixerグラウンドアンカー工法等の紹介や、工法をテーマにしたパネルディスカッションなどを行った。